

其道路は整然たらざるを得ないが、我國現下の農村では此の如き大農法は行はれず農民自ら、自動車の操縦をも爲し得ざる状態にあるのみならず、農村救済策としては他に幾多の緊急を要するものがあり、道路問題の如きは第二義に屬するものと謂ふべきである。

### 小運送と道路問題

大都市内若くは或市町村相互間に、比較的、多量の、小貨物、交換の必要ある處には、貨物自動車をして運搬し且つ配達するは經濟上及び時間上甚だ利益である、斯る場合に道路を齎整する必要がある、嘗て堺、岸和田兩市間に此小運送が行はれて甚だ便利であつたが悪道路の爲め遂に中止を餘儀なくされた實例がある。

### 財政緊縮の爲道路工事を中止又は繰延

#### するの可否

こは畢竟程度問題であるが、治水、港湾、鐵道の如き緊急避く可らざるものも中止し、又は繰延へざるべからざる我國今日の財政状態では、車馬の交通不可能にあらざる限り、忍ばねばなるまいと思ふ。

### 地方財政と道路問題

地方財政の膨脹は、土木工事の濫興にある、土木工事の濫興は地方議會の我田引水的、分取主義に基いて居る、夫れが爲に府縣に依て其負擔に甚しき軒輕がある、甲縣の道路は驚くべき程大且つ美なるに拘はらず、隣接する乙丙府縣に入れば、自動車を棄て人車に依らざるべからざるが如き惡道路があつて、折角甲縣道路の利用も其縣内に止るが如き状態を見る處がある、負擔過重に苦むは國稅よりも寧ろ府縣市町村稅にありはせぬか、兎に角府縣稅には大斧鉞を加ふる必要があると同時に、道路は姑らく今日の程度で忍ぶべきであると思ふ。

陸軍大學校長陸軍中將

和田龜治

### 農村救済策と財大問題

農村救済は朝野舉りて論議せられ、其實行案も着々具體化せられてあるのは御同慶に堪へない次第であるが、此問題は入口の都市集中の傾向を防遏せなければ眞の解決を見ないので、之には種々な策案もあるが、交通の發達と其便益とに依りて都鄙の文化程度を相接せしめ、徒に地方青年子女をして

都市に憧憬せしめないのは慥に、一方、法と信するのである道路の如く利用の範圍普遍、廣汎で而も村落唯一の交通機關である者を改良し自動車が増加する様になれば至大の効果を擧げ得るのである、此の如き交通の利便は農産物の搬出必需品の供給等に於ても低廉な運賃で而も速達せらるるから經濟上で農村を救済する事が出来て自ら農村の繁榮を來すのである。

### 小運送と道路問題

小運送の發達助長に就きては當局の熱心努力せられあるも、都市に於ける滯貨は逐年増加の傾向である、之は運搬具の不足不備の外道路の不良の爲運搬具特に自動車の能率を充分に發揮せしめ得ない事が主なる原因である、若し道路の完備により貨物の搬送容易となり自動車の衰損を少くするに至つたならば物價の低廉となるは自明の理である、我々は道路と物價とは實に密接な關係を有することを忘れてはならない。

### 財政緊縮の爲道路工事を中止又は繰延

するの可否

工事を中止又は繰延せざるを可と

す

近時漸く道路改良の實績を擧げつつあるは國家の爲に慶賀すべきことであるが、道路法實施後比年して其工事を中止又は繰延するの厄に遭ふは、恰も發芽し始めた生々たる若芽を無慘にも摘み採ると同様な不幸で、誠に遺憾なことである。

抑も道路の改良は産業發達上の基礎要件で、一度工事中の道路工事を中止すれば、全般の交通上に支障を及ぼすのみに止らず、再工事の煩累を來して遂には從來の工事を變更するの止むなきこととなり、甚だしきは全く工事を畫餅に歸せしむることが起るから、消極的な緊縮の方法は經濟上却つて損失を招くこととなるのである、而も著しく立遅れて居る路政を刷新改良して他の國家的施設と駢馳せしめんとする意氣觀念に一大暗影を投ずることとなり、路政の發達を阻碍すること蓋し大なるものがある。

軍事上道路速成の緊急なる點に就きては茲に贅言を避くるも、非常時に於ては道路交通が唯一の交通機關となることを想ひ廻せば一層道路の速成を熱望して己まぬ次第である。

### 地方財政と道路問題

道路改良を逼迫せる地方財政に委する事は、道路法制定前  
の昔に立ち戻るもので直に實行難に陥り所期の効果を擧ぐる

ことが至難である、殊に地方財政をも緊縮せられようとする今日では、若し國家の補助を中止したならば地方官廳に於ても亦道路工事を中止するに至り、既定改良工事は素より、復舊工事も疑はしくなるであらう、元來道路に關し、傳統的に無關心な邦人には國家の援助指導に依り、辛じて改良を促進せらるるので、眞に道路改良の緊急なるを自覺せざる限り、道路工事を地方財政に委するは過早である、特に國家的見地より、必要とする道路の改良に於ては、更に然りとする處である。

京城商業會議所會頭 渡邊定一郎

### 農村救済策と道路問題

道路の開鑿修築は、朝鮮に在りては積極的に農村振興たるのみならず、消極的には農民生活の保障たる意味を有し候、申す迄も無之朝鮮農村の疲弊は其極に達し、住民の九割を占むる農家は幼稚粗笨なる耕作法に依り僅少の收穫物を得る外に收入の途を有せず、萬一不作凶作に際會すれば、草根を嚙り幼芽を喰つて飢餓を醫するの有様に有之、而かも治山治水行はれず凶作屢々至る有様に有之、之を救済するの途は根本的に計畫するの必要有之候得共、土木工事を興し勞銀を與ふ

るの外なく從來此意味の道路修築改鑿不尠候、特に本年の如き早魃に際しては尙更其用意肝要にして財政緊縮の故を以て道路改良費豫算を削減するが如きは或は由々敷結果を生ずべき事なしとは斷言難致加之本來道路と稱すべき道路を有せざる、村落農民には農閑期を利用して道路改良のことに従はしむること農村振興の楔子にして到底内地と比較の出來難き程度の必要を痛感する次第に御坐候。

### 小運送と道路問題

小運送と道路問題も亦朝鮮の重大問題に有之、野生等多年唱導する所に有之候、朝鮮は鐵道幹線は不完全ながら一線を通し居り候得共、給與線の發達は全く振はず幹線道路は僅かに體裁を保つも、支線道路に至りては殆んど顧みられず物資の移動見るべきもの無之候朝鮮の普遍的開發は交通機關就中小運送に便する道路網の完成を急と致し候、之に依り地方村落の更生を促し、産業隆興の氣運を作り可得乎と愚考罷在候、有體に言へば朝鮮には大運送を目的とする道路は未だ時期到來せず道路は直に小運送道路に解して可なるべく、之により運賃の低減を計り普く原料食料を集め内地に供給すること朝鮮の探るべき唯一の經濟政策に御坐候。